

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 新興工業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 719-1144 岡山県総社市富原129-46
----	-------------------------	----	---

本票作成	部署名：技術部 保全課
------	-------------

主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	プロペラシャフトの製造
-------	-------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社工場	岡山県総社市富原129-46
	②	富原南工場	岡山県総社市富原56-1
	③	久代工場	岡山県総社市久代1313

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	7,744 t CO ₂	10,692 t CO ₂	7,356 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	本社工場	5,765 t CO ₂
	②	富原南工場	1,814 t CO ₂
	③	久代工場	3,113 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工高	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		2.366 t CO ₂ /百万円)	2.496 t CO ₂ /百万円)	2.247 t CO ₂ /百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

- ・既存製品の打切り、外注化により加工高が減少した。
- ・新規ライン立上げによるエネルギー使用の増加、及び、平成26年4月～10月はライントライ、品質確認で稼働していたので、売上(加工高)につながらないエネルギーの使用があった。
- ・また、電力会社のCO₂排出係数が平成21年度に比べ約6.6%増加した為、排出量も増加した。

【推進体制】

全社でISO14001の認証を取得しており、環境マネジメントシステムを導入している。専務取締役が責任者となり、総務部が担当部署として環境委員会を1回/月に開催し、省エネルギー、原単位を点検している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(26年度実施分) 本社工場	(25年度実績分) <ul style="list-style-type: none"> 一部の変圧器を高効率型に更新した。 ガスボイラーを導入した。 増圧弁必要工程にインバーター型コンプレッサーを導入した。 コンプレッサーをロード/アンロード制御から回転数制御型に更新した。 照明器具を高効率なHf蛍光灯に更新。 コンプレッサーの運転台数の最適化。
久代工場 全社	
(今後実施予定分) 本社工場	(今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> トランスファーマシンの油圧ポンプをインバーター制御に改造。 変圧器を高効率型に更新。
全社	
	<ul style="list-style-type: none"> 外灯をLEDに更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--